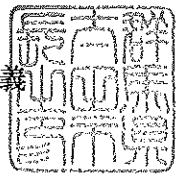


道整第1944号

平成20年10月22日

国土交通省 道路局長 様

太田市長 清水 聖義



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（提出）

貴職におかれましては、日頃から道路行政に対してご指導、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、先般依頼のありました今後の道路行政についての調査につきまして、別紙のとおり回答させていただきますので、よろしくご査収くださいますようお願い申し上げます。

今後の道路行政についての意見・提案

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式①
群馬県太田市

① 道路整備は市民生活や経済活動等において地域の発展に直結した重要な社会資本整備である。地方ではまだまだ国道・高速道路等の整備不足が叫ばれている中において、道路特定財源の一般財源化による道路整備費への不安を感じている。この状況の中で今後の国営事業等における道路整備につきましても、徹底した費用対効果の検証をもとに無駄投資を省き、本来に必要な道路整備を行っていくという姿勢で取り組んでいただきたい。

② 高速道路や国道にアクセスする幹線市道の多くは、大型重量車両の交通量が多く道路破損が激しいため、路盤改修までの補修が必要とされている。このため道路維持補修等の道路管理に対する交付金の交付を希望する。

③ 近年のゲリラ豪雨により市内の道路が冠水する事態が頻発している。そのため、市内全域における排水計画の再策定を緊急に行う必要があるとともに、大規模水路の整備及び多数ある既存水路を改修しなければならない。また道路においては、冠水により舗装にクラックが入り路盤から改修しなくてはならない状況にある。これらの事業を早期に着手できるように交付金の交付を要望する。

④ 北関東自動車道の開通により高速道路を要とした団地造成等の計画が多数行われている。造成される団地から高速道路へのアクセス道路や幹線道路の整備をスムーズに行うため、道路整備に関する財源の確保を要望する。

⑤ 平成22年度完成を目指し、太田市尾島地区の国道17号バイパス(上武国道)沿線に敷地約20,000㎡の「道の駅」を計画しています。つきましては、事業化に向け関係機関との調整を図っているところであり、今後許可等について特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

○現状	○課題
① 市内北部では北関東自動車道、南部では国道354号線バイパスの整備が進んでいる中、アクセス道路の不足。 ② 北関東自動車道の開通に伴い工業団地造成計画が行われているが、高速道路までのアクセス道路の整備遅れ。 ③ 大型重量車両による幹線道路舗装の損耗。 ④ ゲリラ豪雨による水害脆弱地域を中心とした災害の多発。	① 北関東自動車道と国道354号線バイパスを接続するため、国道12号線(八重笠バイパス)の整備を中心としたアクセス機能を生かした幹線道路の整備。 ② 予算不足によるアクセス道路及び幹線道路の整備の遅れ。 ③ 損耗が激しく、路盤改修まで行わなければならないが、予算の不足。 ④ 市内全域における排水計画の再策定及び大型排水路の整備。

- ① 北関東自動車道太田工区の開通と国道354号線バイパスの整備が進む中、これらとアクセス機能を生かした幹線道路網の整備に努めており、将来の物流等の経済活動に計り取れない付加価値を生み出すとともに地域の発展に期するものです。また一般市道の整備についても市民要望を基本に安全・安心かつ利便に優れた道路整備により快適な住環境の形成を目指します。
- ② 現在整備が進められている、市の最重要路線である北関東自動車道及び国道354号線バイパスを中心として、早期にアクセス道路及び幹線道路の整備を行い、利便性に優れた道路網の整備を推進する。
- ③ 安全対策として、歩行者・自転車・高齢者の電動車・車椅子等と今後ますます複雑化していく歩道を安心して通行できるようバリアフリー歩道の整備を推進したい。学校や病院周辺、DID地区においては防災面も考慮し電柱地中化を併せて整備を計画したい。市街化調整地域では、自動車の速度が出やすく重大事故につながる幹線道路を中心にバリアフリー歩道を整備を推進する。
- ④ 安心対策として、主要病院である太田病院の移転計画にともない、移転先付近にある東武鉄道桐生線へ新駅の設置及び病院周辺のバリアフリー歩道の整備並びに病院へのアクセス道路網の整備を計画していく。
- ⑤ 安全を脅かすゲリラ豪雨による水害を減少させるため、市内全域における排水計画の再策定及び水害脆弱地域を中心とした排水路整備を行い、防災面を充実させたい。

今後の道路行政についての意見・提案

③ 道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

群馬県太田市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	国道122号バイパス(八重笠道路)の整備	北関東自動車道太田桐生ICと国道354号バイパスを結ぶ重要路線であり県内外への道路ネットワークが確立される。	
・市民生活の安心	幹線道路の路盤改修及び跨線橋の補修	大型重量車両の通過による民家への振動の軽減及び破損道路による自動車事故の減少。	